



「ミャンマーから大崎町へ ～サン チョーさんが見つけた温かい居場所～」

町内で食肉加工業に従事されているサン チョーさん。歌や踊りが大好きで、機会があれば披露することもあるという明るい人柄です。ミャンマーのミエー県から来日され、来日6年目になります。サン チョーさんは4人兄弟で、妹さんが鹿屋に、弟さんともう一人の弟さんの奥さんが大崎に住んでいます。普段から一緒に食事をしたり、誕生日にはパーティーを開くなど、家族の絆を大切にされています。職場ではミャンマー出身者のリーダー的存在であり、自宅もミャンマーの方々の交流拠点ようになっており、温かいコミュニティを築いています。大崎町での暮らしについて、自然が美しく、治安が良く、安心して暮らせると語ります。そして何より、職場が「頑張りが評価され、人が温かく、笑い声が絶え

ない素敵な場所」だと語ります。一方で、母国では道端ですれ違う人とも挨拶や会話が合ったため、日本ではそうした機会が少ないことに少し寂しさを感じているそうです。

今後の目標は、特定技能2号の資格を取得することです。これにより、在留期間の更新上限がなくなり、日本に家族を呼ぶことが可能になります。サン チョーさんの最大の願いは、母国にいる家族を呼び、大崎町で一緒に暮らすこと。「家族を迎えたい」という強い思いが、日々の仕事や生活、そして特定技能2号取得に向けた努力の原動力となっています。



多文化共生サポーターを募集しています！

興味のある方は、右の二次元コードから登録をお願いします。



**問 企画政策課
共生協働係 (221)**

「きっかけは、声かけから！」

ふるさと納税を活用した事業の紹介 vol.11

このコーナーでは、全国の方々からいただいたふるさと納税（ふるさと応援基金）を活用した事業について連載で紹介していきます。

企業価値向上補助金

- 企業価値向上補助金は、町内の企業がおこなう設備や施設の整備等を支援し、企業価値の向上と地域の活性化を目的としています。企業価値向上補助金はこれまでに約120の事業者の方に交付しています。要綱改正をおこない、補助対象外期間を過去5年度以内から3年度以内に変更しました。そのため、令和4年度に企業価値向上補助金を申請された方は再度申請ができますので、補助金活用を検討されている方は、ぜひ商工観光課までご相談ください。補助対象となるものは以下のものです。



事例1.
店舗等の改修
(外壁塗装・内
装工事等)



事例2.
新規設備の導入
(大型冷凍庫・
自動券売機等)

事業区分	補助率	上限額
①、②のいずれにも該当する者		
① 町内事業者による施工又は導入の事業費が総事業費の過半数を占める。	2分の1	1,000,000円
② 店舗の外装、内装（接客スペース）の改修を含むもの。		
上段以外の者	3分の1	700,000円



令和5年度ふるさと応援基金を活用した金額 2,000万円

